

キャラクター名	プレイヤー名
アリス ドアード	

種族	シャドウ	種族特徴	暗視/月光の守り		
生まれ	軽戦士	性別	女	年齢	
冒険者Lv	15	経歴	師と呼べる人物がいる		
経験点	70		大切な人と生き別れている		
			己に何らかの誓いを立てている		

技	17	能力値	A-F	成長	他修正	能力値	ボーナス	技能	Lv.	技能	Lv.
		器用度	4	13		34 + 2	6				
体	6	敏捷度	6	15	5	43 + 2	7	スカウト	10		
		筋力	11	8		25	4	エンハンサー	1		
心	4	生命力	10	6		22	3	バード	10		
		知力	9	18		31	5	ウォーリーダー	10		
		精神力	11	10	-2	23	3				

戦闘特技		能力値	ボーナス
トレジャーハント	2120p		p
ファストアクション	2123p		p
影走り	2120p		p
防具習熟/盾	222 p		p
挑発攻撃	225 p		p
防具習熟II/盾	222 p		p
ハーモニー	2122p		p
頑強	1-279p		p
呪歌追加	2-228p		p
終律増強	2-227p		p
必殺攻撃	1-288p		p

言語	会話	読文
交易共通語	○	○
ドレイク語	○	
汎用蛮族語	○	
魔神語	○	
魔動機文明語	○	
魔法文明語	○	
妖精語	○	
シャドウ語	○	○
ソレイユ語	○	

練技/呪歌/騎芸/賦術	
ガゼルフット	強靱なる丈陣Ⅳ：清涼
パレード	
モラル	
レジスタンス	
アーリーバード	
キュアリオスティ	
チョーク	
チャージング	
堅陣の構え	
怒涛の攻陣Ⅱ：旋風	
怒涛の攻陣Ⅱ：烈火	
強靱なる丈陣Ⅱ：安精	
勇壮なる軍歌	
強靱なる丈陣Ⅲ：心清	

技能	技能レベル	基本命中力	基本回避力	基本追加ダメージ
ファイター	0			
グラップラー	0			
フェンサー	15	21	22	19
シューター	0			

鎧と盾		必要ランク	筋力	回避力	防護点
鎧	ソフトレザー		7		3
盾	ミスリルシールド		8	1	2
その他補正(防具習熟/回避行動 etc)					3
回避技能	フェンサー	合計値	23	9	

武器	用法	必要筋力	命中修正	命中力	C値	追加ダメージ	威力	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
レイピア	1H	8		2d+ 21	9	19	8										
ストーン 射程10m	1H投	1		2d+ 21	11	19	6										
フレイムジェエル	1H投			2d+ 21		19											
ハンドアックス	1H投	7		2d+ 21	10	19	15										
パンチ	1H	0		2d+ 21	11	19	0										
キック	1H#	0	-1	2d+ 20	11	19	5										
				2d+													
				2d+													

制限移動	通常移動	全力移動	回避	防護点	HP
3 m	45 m	135 m	2d+ 23	9	82
魔物知識/弱点	先制力	生命抵抗	精神抵抗	MP	
2d+ 0/X	2d+ 17	2d+ 18	2d+ 22	23	

魔法技能	Lv.	魔力	魔法技能	Lv.	魔力

装備品	説明
頭	
耳	
顔	
首	天然石の首飾り&幸運のお守り 師匠からの贈り物&戦利品判定に+1
背中	迷彩ローブ 隠密判定、尾行判定+2
右手	宗匠の腕輪
腰	多機能 ブレードスカウト 回避に4以上回って成功した場合物理ダメージを与える。威力10+戦士技能+筋力8
足	サイレントシューズ 隠密技能に+2
その他	

装備品	説明
左手	疾風の腕輪
	ブラックベルト 防護点+1

その他メモ	自動失敗チェック
成人済みにも関わらず小さい自分の身体をコンプレックスに感じている。	□□□□⑤
小さい頃から近所に住んでいた人を師匠(せんせい)と呼び戦いや森の中をいかに早く駆けるか等、色々なことを教えてもらった。	□□□□⑩
10年ほど師匠の下で修行に明け暮れていたが、大きな騒乱が起こったことにより生き別れることになった。	□□□□⑮
自分の弱さが師匠と別れる原因となった…と己を責め、師匠が生きているなら必ず会う、と誓っている。	□□□□⑳
騒乱に巻き込まれる少し前に師匠とおそろいで購入した天然石の首飾りは大切なお守りである。(普段は服などで隠している)	□□□□㉑
性格は負けず嫌いだが己の内で沸々と溜め込むタイプであり、その感情をあまり発散できずにいる。	□□□□㉒
ちまちまと細かいことをするのは好きで、木彫りの小物を作ったりしている。	□□□□㉓
冒険者となってからは魔物の骨で骨細工を作り、売るようになった。	□□□□㉔
基本的に必要なことのみを喋る。しかしかなりの小声である。	□□□□㉕

